

令和２年度徳島県福祉サービス評価推進委員会 会議録

- 1 日 時 令和２年１２月１４日（月） １３：３０～１４：００
- 2 場 所 徳島グランヴィリオホテル
- 3 出席者 委員９名中７名出席
（出席委員，５０音順，敬称略）
江口久美子，木村直子（委員長），西内義尚，原 照代，前川雅一，松浦ひろみ，
吉田光子
（事務局）新開保健福祉政策副課長，保健福祉政策課 地域共生・援護担当，
健康づくり課 こころの健康担当，長寿いきがい課 施設サービス指導担当

会議概要

- 1 開 会
- 2 挨拶（新開保健福祉政策副課長）
- 3 議 事
（１）徳島県福祉サービス第三者評価基準の改定について
（２）その他
- 5 閉 会

議事概要

（１）徳島県福祉サービス第三者評価基準の改定について

- | | |
|-----|--|
| 委員長 | それでは，議事に入りたいと思います。まず最初に，議事（１）徳島県福祉サービス第三者評価基準の改定について，事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局 | （資料１－１～資料４－２、参考資料１～３に基づき説明） |
| 委員長 | ただいまの説明に対して，何か御質問，御意見等がございましたらお願いします。 |
| | （質問・意見等なし） |
| 委員長 | 国の指針の改正に伴う改正ということで，何も御意見がないようでしたら，事務局案のとおり改正するというところでよろしいか。 |
| | （異議なし） |
| 委員長 | それでは，徳島県福祉サービス第三者評価基準の改定について，事務局案の |

| とおり改正するという事で決定いたします。

(2) その他

委員長 それでは、議事(2) その他ですが、事務局から説明をお願いします。

事務局 ・受審状況及び今年度の受審予定について
 (資料5, 参考資料4に基づき, 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、
 今年度、第三者評価受審予定であった7施設のうち、5施設が令和3年
 度の実施となったこと、及び聞き取り等の実施においてz o o m等の活
 用により感染拡大防止に努めると評価機関よりお聞きしている旨を説
 明)
 ・今年度の徳島県福祉サービス評価事業研修会の開催について
 (令和3年2月頃に現任の評価調査者のみを対象とした継続研修を実施予
 定であり、講師は徳島県社会福祉協議会評価調査者の島村氏に依頼する
 予定であることを説明)

委員長 ただいま説明のありました2点に対して、御質問、御意見等がございました
 らお願いいたします。

委 員 聞き取りをz o o m等活用して実施するとのことですが、広報はどのように
 行うのでしょうか。

事務局 評価機関が第三者評価の事前説明時に説明し、施設の状況に応じた方法で実
 施できるように工夫するとお聞きしております。

委 員 この場でも何度か話題に上がっていると思いますが、費用が高いことが受審
 を妨げているのではないかと思います。費用の助成についてはなにか考えはあ
 るのでしょうか。

事務局 過去に受審した施設職員さんからは、費用はそれほど高いとは感じないが、
 事務負担が大きく、通常業務と平行して実施するのは大変だったという意見も
 あります。しかし、評価内容を簡素化しては正しい受審に繋がらないため、事
 務負担を軽減する方法についてはなかなか答えがでない状況にあります。

委 員 受審する側にとっても評価以外に何かいいことがないと受審も進んでいかな
 いのではないのでしょうか。

事務局 第三者評価の受審により評価を受けることに施設側が価値が見いだせるよう
 にインセンティブについても今後検討し、広報にも力を入れていきたいと思
 います。

委員長 それでは、他に御意見等がないようでしたら、事務局からの報告事項につ
 ては、ここまでにいたします。
 事務局から、他に何かありますか。

事務局 | 本日の会議につきましては、会議概要を作成後、委員長の了解を得て、徳島県のホームページで公開する予定としておりますので、よろしくお願いいたします。

委員長 | 皆様、よろしいでしょうか。
それでは、これを持ちまして議事は終了といたしまして、事務局にお返しします。